

委託第317号 おいらせ町民バス運行業務委託(ゼロ町債)仕様書

1. 適用範囲

この仕様書は、おいらせ町(以下「町」という。)が発注する運行業務に係る、おいらせ町民バス(以下「町民バス」という。)の運行に関する業務に適用する。

2. 目的

町は、町内で、高齢者や車を持たない町民等が、公共機関への用務、通院及び買物などに利用できるバスを運行し、地域住民の交通の確保を図り、福祉の増進に寄与することを目的として町民バスの運行を行うものとする。

3. 業務委託期間

契約締結の翌日から令和9年3月31日とする。

ただし、契約締結の翌日から令和4年3月31日までを準備期間とし、運行業務等の期間(支払い対象となる期間)は、令和4年4月1日から令和9年3月31日までとする。準備期間中は、運行に係る体制構築や各種申請、バス停留所案内表示板(以下「表示板」という。)の設置等を行うものとし、準備期間中の一切の経費については、受託者の負担とし、見積金額に含めること。

なお、町は、町民バスの運行管理の適正を期するための指示に受託者が従わなかったとき、その他受託者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、指定を取消し、又は期間を定めて運行業務の全部又は一部の停止を命ずることができるものとする。

4. 業務の内容

(1) 運行方法

受託者は、道路運送法による一般乗合旅客自動車運送事業の許可を受けて路線定期運行を行うものとする。

(2) 運行開始日

令和4年4月1日(金)

(3) 運行開始手続

受託者は、運輸局への申請・許認可に関する業務をはじめ、運行を開始するために必要な手続きについて、遅滞なく確実に行うこと。

(4) 運行路線・停留所配置

運行開始日から運行する路線・停留所配置は別紙のとおりとする。なお、停留所は現在と同様の位置を予定するが、運行に支障を来たす場合は変更するものとする。

また、「トライアル前」及び「中野平入口」は新設予定であるため、受託者と町で協議の上、配置位置を決定するものとする。

路 線 名	詳 細 内 容
朝便	別紙1
循環便	別紙2
夕便	別紙3

(5) 運行ダイヤ

運行ダイヤ・運行本数は別紙のとおりとする。ただし、運行ダイヤについては、受託者と町で協議の上、確定するものとする。また、運行開始後、ダイヤを変更する場合には、受託者と町が協議のうえ、おいらせ町地域公共交通会議（以下「地域公共交通会議」。）に諮り決定する。

(6) 運行日

朝便及び循環便は、年間を通じて運行し、夕便は、休日等（土日祝日、お盆期間（8月13日～8月16日）及び年末年始（12月29日～1月3日））を除く日を運行するものとする。

(7) 運行車両

① 車両の条件

車両は、路線定期運行の各種基準に適合する仕様とすること。

② 使用車両

運行に使用する車両は、以下のとおりとする。なお、予備車両は含んでいない。

区分	路 線 名	定 員	台 数
平日	朝便	70人以上（大型車）	1台
	循環便・夕便	46人以上（中型車）	1台
休日等	朝便・循環便	46人以上（中型車）	1台

③ 車両の確保

運行に使用する車両は受託者で準備するものとし、維持管理を行うものとする。なお、新型コロナウイルス感染症等の感染症対策として、車内のアルコール消毒等を各便の運行後に行うとともに、定期的な清掃に努め、車両を清潔に保つこと。

また、車両の車検及び故障等により使用できない場合の予備車両についても、受託者で準備し、故障時等に備え、運行時間帯は常に運行可能な状態を保つこと。

(8) 運行準備

- ① 運行開始日までに道路運送法（昭和26年法律第183号）に規定する一般乗合旅客自動車運送事業の認可等に関する審査基準を満たすこと。
- ② 運行開始日までに運行路線について、各種法令に基づく許可、認可等を有するこ

と。なお、運行開始後の運行内容等の変更に伴う許可、認可等に係る諸手続きについても、受託者において対応すること。

③ 運行開始日までに各種法令に基づく施設、設備、体制が整い、問題なく運行できること。

④ 表示板は、材質、規格、意匠等及び関係法令に準拠する項目について町と協議の上、受託者において調達し、各種許可・届出等の手続きを経て、指定場所へ設置すること。なお、表示板としての機能に問題がないと町が認める場合は、既設の表示板使用や路線バス用表示板との兼用を認めるものとする。ただし、既設の表示板一式は町の所有物では無い。

⑤ 利用者へ配布する時刻表及び路線図等は、町が作成するが、受託者は町の求めに応じて可能な範囲で協力すること。ただし、表示板や車両内等への掲示物(時刻表等)については、受託者が作成・掲示すること。

⑥ 受託者は、運行中、停留所名案内を行うための車内アナウンスに係る準備を行うこと。なお、運行開始後、運行ルートや停留所等に変更が生じた場合、車内アナウンスの修正を行うこと。

(9) 運賃の徴収・領収書の発行

① 乗車1回につき、次の額の運賃を現金、または、八戸市営バス・南部バス・十和田観光電鉄株式会社がそれぞれ発行する回数券にて、乗務員が徴収するものとする。また、利用者から求めがあった場合のみ領収書を発行すること。なお、徴収した回数券の換金等に係る処理は、受託者が行うものとする。

種類	金額
大人(中学生以上)	200円
小学生	100円
未就学児	無料

② 町が発行する町民バス無料券の場合は、運賃に代わり無料券を徴収し、委託料請求書提出時に町へ提出すること。(無料券は、一部の町内施設利用者等へ発行するものであり、運賃は町が負担するため、受託者に金銭負担は生じない。取り扱い等の詳細に関しては、後日、町が受託者へ示すものとする。)

(10) 停留所の管理(設置・撤去含む)

受託者は、停留所を適正に管理するとともに、町の指示により設置・撤去を行うものとする。(臨時時刻表、路線図等の変更に係る簡易周知案内表示の作成、掲示及び撤去作業を含む。)

(11) 事故処理

当該業務中に事故が発生した場合、受託者は速やかに町に報告し、必要な措置を講じるものとする。また、受託者の責めに帰すべき理由により発生した事故の場合は、受託者が事故に関する処理を行うものとする。

(12) 苦情処理

① 弁明が必要な苦情

受託者は、苦情を申し出た者が弁明を求めたときは、その内容を記録し、速やかに町に報告するものとする。

② 弁明を必要としない苦情

苦情を申し出たものの住所及び氏名が分からない場合など、弁明を必要としない苦情については、受託者が処理するものとし、必要に応じ、その対応経過を町に報告するものとする。

③ 改善措置

受託者は、当該業務の範囲内において、改善が可能な措置については、町の指示に従い実施するものとする。

(13) 問い合わせ対応

受託者は、町民バスの運行状況や発車時刻等に関する問い合わせ対応を行うこと。

(14) 遺失物の管理

遺失物の一切の取り扱いは、受託者が責任を持って行うこと。

(15) 運行ルートの再編に伴う補助

町民バスの利用状況や利用者からの要望等を踏まえ、町が運行ルート変更を検討する場合、受託者は、乗務員等からの意見を集約し、町へ必要な助言を行うとともに、運行ルートの再編案を示す等、運行ルートの再編に係る補助を行うこと。

5. 委託料

業務委託契約金額を運行月数で割って得た月ごとの概算運行経費(千円未満の端数は切り捨て、初回支払い時に加算調整。)を設定し、その概算運行経費から運賃収入を差し引き、回数券補填相当額を加算した額を、受託者の業務報告書等提出後、30日以内に支払うものとする。ただし、受託者の責めに帰すべき理由により欠便が生じた場合は、町と受託者で協議の上、支払額の減額調整を行うものとする。

なお、町民バス運行に対する国庫補助金等が受託者へ交付された場合、概算運行経費から当該額を差し引くものとする。

また、受託者は、業務報告書とともに町が指定する様式にて請求書を提出すること。

① 回数券補填相当額(ア+イ)の計算方法

ア 一般分

$$A(\text{大人運賃} \times \text{利用枚数}) - B(\text{大人運賃} \times \text{利用枚数} \times 10 \div 11)$$

イ 学生・買物分

$$C(\text{大人運賃} \times \text{利用枚数}) - D(\text{大人運賃} \times \text{利用枚数} \times 10 \div 13)$$

※B・Dは円未満切り捨て

※プレミアム回数券等、他の財源により補填が行われる回数券への補填は行わない

6. 業務報告書

受託者は、毎月町が指定する日に、町が指定する様式にて次の各項に示す事項を記

載した業務報告書を提出しなければならない。また、町は、委託業務の実施状況等を調査するため、利用者アンケートの実施や停留所毎の乗降者数集計、その他必要な報告を受託者へ指示できるものとする。

- ①町民バスの利用状況実績
- ②町民バスの運賃収入の実績
- ③その他、町が指示する事項

7. 管理体制

(1) 管理責任者

- ① 受託者は、業務を執行するにあたり管理責任者を定める。
- ② 管理責任者は、乗務員及び運行管理業務に係る者を監督し、常に適正な運行管理に努めなければならない。
- ③ 管理責任者は、業務を執行するにあたり交通安全に万全を期し、従事者に交通安全教育を徹底させるものとする。
- ④ 乗務員及び運行管理業務に携わる者には、心身に異常のある者を従事させないこと。
- ⑤ 運行中の事故等による損害又は障害等に対する賠償は、受託者がその責を負うこと。ただし、受託者の責によらないものはこの限りではない。
- ⑥ 受託者は、本業務の実施にあたり、損害賠償任意保険に加入しなければならない。
- ⑦ 天災、その他やむを得ない事由により、運行の変更又は中止をする場合は、速やかに町へ報告するとともに、必要な措置を講じなければならない。
- ⑧ 受託者は、利用者からの意見や要望があった場合は、速やかに町へ報告するものとする。

(2) 乗務員

- ① 業務に従事する乗務員は法定免許取得者とし、事故防止に最善の注意を払うこと。
- ② 運転中に事故が発生した場合には、乗務員は直ちに管理責任者に報告し、指示を仰ぐこと。なお、故障及び苦情等についての対応も同様とする。
- ③ 天災、その他やむを得ない事由によりバス運行に支障が生じる恐れがあると判断したときは、乗務員は直ちに管理責任者に報告し指示を仰ぐこと。
- ④ 乗務員は、利用者にとって安全かつ快適な運転を心がけること。
- ⑤ 乗務員は、利用者への笑顔による対応及び挨拶の徹底をはかること。

8. 契約の解除

町は、次のいずれかに該当すると認められたときは、契約の全部または一部を解除することができる。

- (1)受託者が契約に定める義務を履行しないとき。

- (2) 受託者の責に帰する理由により、運行期間内に運行業務を完了する見込みがないことが明らかになったとき。

9. 損害賠償

受託者は、運行の実施にあたり、バス利用者の生命及び身体を害したとき、あるいは他者に損害を与えたときは、損害賠償の責任を負うものとする。

10. 協議事項

契約に定めのない事項及び契約の各条の解釈に疑義が生じた場合は、町と受託者の双方が誠意をもって協議のうえ、定めるものとする。

11. その他

- (1) 受託者は、関係法令遵守の上、本運行業務を遂行するものとする。
- (2) 運行期間中に発生した、本運行業務に伴う不慮の事故等に係る一切の責務は、受託者が負うものとする。
- (3) 受託者は、業務を円滑に遂行するため、逐次、町と打合せを行わなければならない。
また、本仕様書に記載されていない事項であっても、業務実施上、必要と認められる事項については、その都度、町と協議すること。
- (3) 受託者として選定後、地域公共交通会議の委員として参加を要請する場合がある。
要請時には対応すること。
- (4) 地域公共交通会議での協議により、運行開始後に運行サービス水準(運行路線・停留所配置、運行ダイヤ、運行日、運行車両、料金など)を変更する場合があるので、地域公共交通会議で承認が得られた場合は対応すること。ただし、当該変更により、運行費用が著しく上昇する場合には、業務委託契約金額の取り扱いについて、町と受託者で協議するものとする。
- (5) 災害等により長期間運行に支障が出た場合は、双方協議の上、業務委託契約金額の減額をすることができる。

おいらせ町公契約条例関連

おいらせ町公契約条例（令和３年おいらせ町条例第２４号）並びにおいらせ町公契約条例施行規則（令和３年おいらせ町規則第１９号）（以下「条例等」という。）に基づき、受注者等は、労働関係法令並びに条例等を遵守してください。

なお、下記は、条例等の抜粋であり、内容における用語は、条例等において使用する用語の例によります。

１．受注者等の責務

受注者等は、労働基準法その他労働に関する法令を遵守し、労働者等の適正な労働環境の確保に努めなければならない。

また、公契約及び下請契約等を締結するにあたっては、次に掲げる事項に留意しなければならない。

- (1) 受注者等は、適正な価格による契約を締結すること。
- (2) 受注者等は、下請契約等を締結しようとするときは、その相手方に対し本条例を説明し、理解を得たうえで下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた公正な契約を締結すること。
- (3) 受注者等は、下請契約等の履行において、町内事業者の積極的な活用を図ること。

２．対象となる公契約

町が発注する工事又は労働者が専ら役務等の提供のために従事する業務及び地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第２４４条の２第３項に規定する指定管理者と町が締結する公の施設の管理に関する協定

３．対象となる公契約のうち特定公契約の範囲

- (1) 低入札価格調査対象工事で調査基準価格を下回る額で契約した工事の請負契約
- (2) 労働者が専ら次に掲げる役務等の提供のために従事する業務で、設計金額が年額５００万円以上の契約
 - ア 町の事務又は事業の用に供する建物及び敷地（以下「庁舎等」という。）の清掃に関する業務
 - イ 庁舎等の警備（機械警備を除く。）に関する業務
 - ウ 庁舎等の管理又は運営に関する業務
 - エ 給食の調理又は配送に関する業務
 - オ 学校用務員に関する業務
 - カ 公用車の運行管理に関する業務
 - キ その他契約金額が低すぎる場合等、町長が労働環境の報告を求める必要があると認める業務
- (3) 指定管理者と町が締結する公の施設の管理に関する協定で、指定管理料が年額５００万円以上の協定

４．誓約事項

- (1) 労働関係法令を遵守すること。
- (2) 労働関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、直ちに町長へ報告すること。
- (3) 条例第７条第１項の規定による報告の求め及び立ち入り検査に対し、誠実に対応すること。
- (4) 労働者が条例第９条第１項の規定による違反申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取り扱いをしないこと。
- (5) 労働者に対し、条例の内容について周知すること。

(6) 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請け契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について、適切に対応すること。

(7) 町長が行う施策に協力すること。

5. 報告及び立ち入り調査

受注者等は、自らが締結した公契約が特定公契約の範囲である場合は、履行期間の始期（履行期間が複数年に及ぶ業務であるときは4月1日）から起算して40日以内に、町長から報告を求められた場合は、町長が定める期日までに、労働環境の報告をするものとする。

6. 是正措置

町長は、受注者等がこの条例の規定又は誓約事項に違反しているとき、当該違反を是正するための措置を命じなければならない。また、受注者等は、違反を是正するための措置を命じられたときは、速やかに是正の措置を講じ、町長に報告しなければならない。

7. 労働者の申出等

特定公契約に係る労働者は、受注者等がこの条例の規定又は誓約事項に違反している疑いがあると思料するときは、町長にその旨を申し出ることができる。町長は当該申し出（以下「違反申出」という。）の内容が、関係法令に関する違反情報であるときは、必要に応じて関係機関へ通報するものとする。

8. 労働者への周知

受注者等は、特定公契約に係る労働者に対し、次に掲げる事項を業務等が実施される現場の見やすい場所に掲示し、又は書面を交付する方法により周知しなければならない。

9. 公契約の解除

町長は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を行うことができる。

(1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立ち入り検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。

(2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。

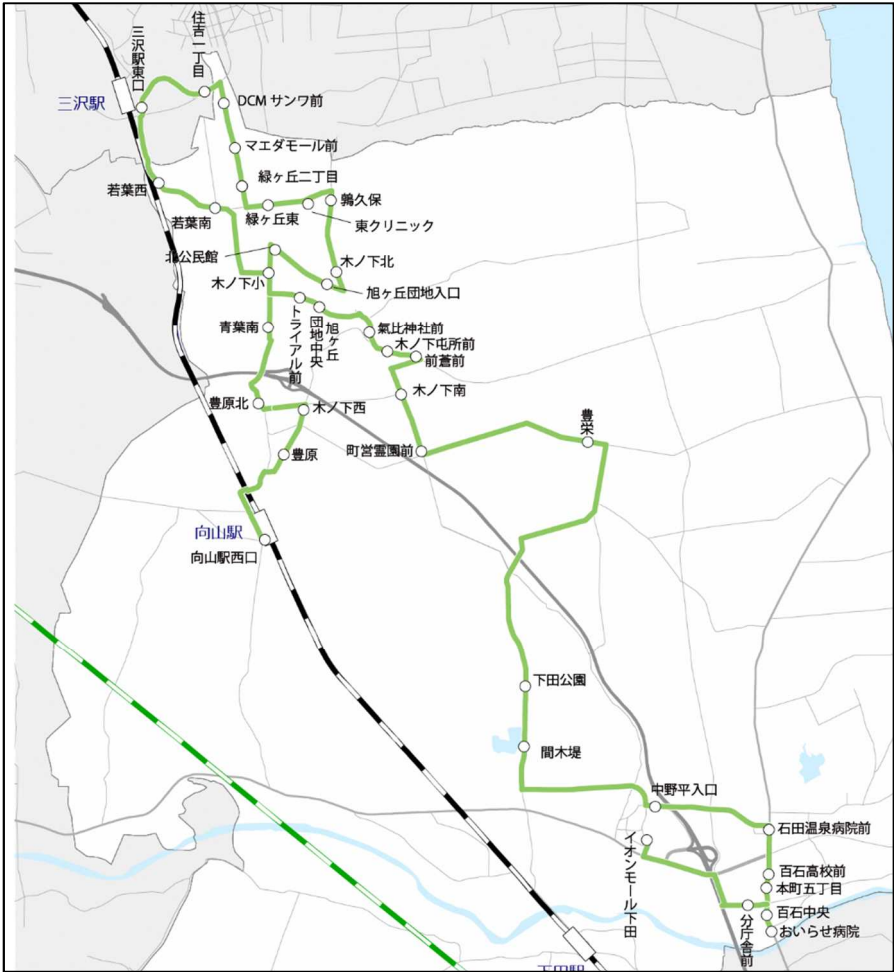
(3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、この条例の規定に違反したとき。

(5) 誓約事項に違反したとき。

朝便の経路図及び運行ダイヤ

【経路図】



【運行ダイヤ】

停留所名	キロ数	時刻
向山駅西口	0	7:13
豊原	1.2	7:17
木ノ下西	0.5	7:18
豊原北	0.4	7:19
青葉南	0.8	7:21
木ノ下小	0.6	7:22
若葉南	0.9	7:24
若葉西	0.6	7:25
三沢駅東口	1.0	7:27
住吉一丁目	0.9	7:29
DCM サンワ前	0.3	7:30
マエダモール前	0.4	7:30
緑ヶ丘二丁目	0.6	7:31
緑ヶ丘東	0.5	7:32
東クリニック	0.8	7:34
鶺久保	1.2	7:35
木ノ下北	0.8	7:37
旭ヶ丘団地入口	0.2	7:38
北公民館	0.9	7:40
トライアル前	1.4	7:43

停留所名	キロ数	時刻
旭ヶ丘団地中央	0.1	7:44
気比神社前	0.3	7:45
木ノ下屯所前	0.4	7:46
前蒼前	0.1	7:47
木ノ下南	0.8	7:49
町営霊園前	0.6	7:50
豊栄	2.0	7:53
下田公園(プール側)	3.7	7:59
間木堤	0.6	8:00
中野平入口	1.4	8:03
石田温泉病院前	1.9	8:05
百石高校前	0.4	8:06
本町五丁目	0.2	8:07
百石中央	0.3	8:08
おいらせ病院	0.3	8:09
百石中央	0.3	8:10
分庁舎前	0.3	8:12
イオンモール下田	1.6	8:16

総運行距離数:約 29.3km

循環便の経路図及び運行ダイヤ

【経路図】

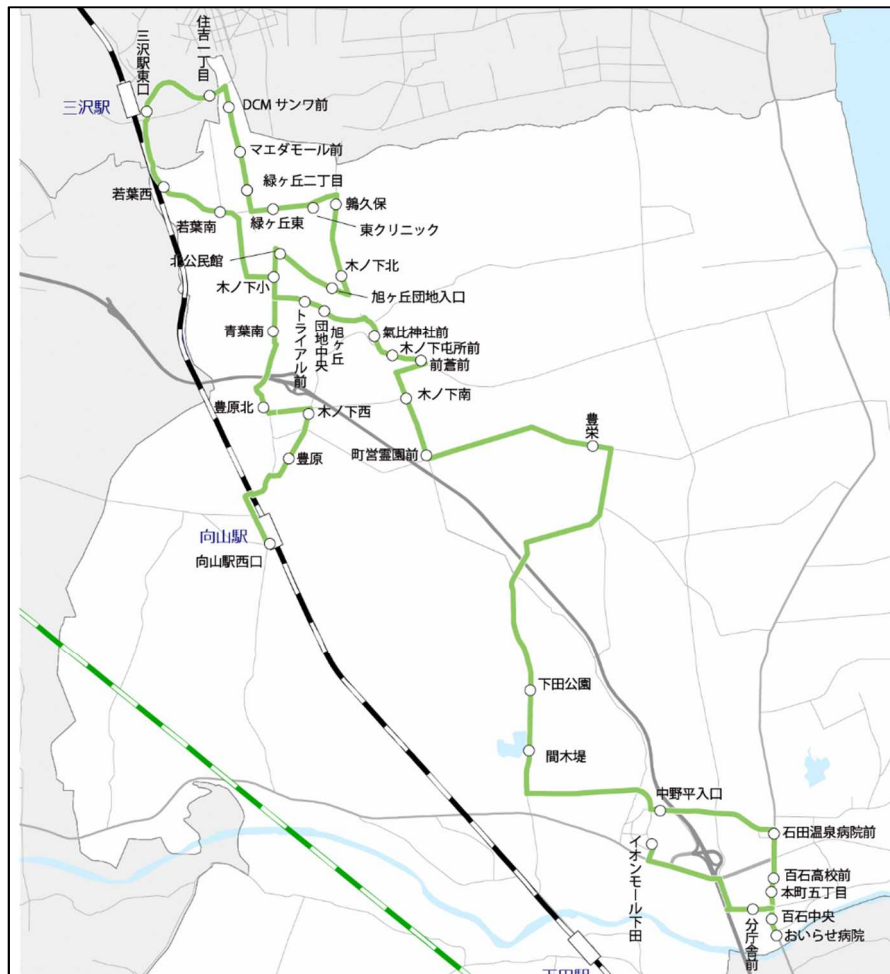


【運行ダイヤ】

停留所名	キロ数	時 刻						
		1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便
イオンモール下田	0	9:20	10:20	11:20	13:00	14:20	16:10	17:10
東下田	1.0	9:22	10:22	11:22	13:02	14:22	16:12	17:12
間木	0.8	9:23	10:23	11:23	13:03	14:23	16:13	17:13
老人福祉センター前	0.4	9:24	10:24	11:24	13:04	14:24	16:14	17:14
下田駅前(着)	1.1	9:26	10:26	11:26	13:06	14:26	16:16	17:16
下田駅前(発)	-	9:26	10:26	11:26	13:36	14:46	16:16	17:16
下田診療所	1.1	9:27	10:27	11:27	13:37	14:47	16:17	17:17
おいらせ町役場前	0.3	9:29	10:29	11:29	13:39	14:49	16:19	17:19
間木	0.6	9:31	10:31	11:31	13:41	14:51	16:21	17:21
東下田	0.8	9:32	10:32	11:32	13:42	14:52	16:22	17:22
イオンモール下田	1.0	9:34	10:34	11:34	13:44	14:54	16:24	17:24
おいらせ SC	2.0	9:39	10:39		13:49	14:59		
のびのび館	0.3	9:42	10:42		13:52	15:02		
石田温泉病院前	0.9	9:44	10:44		13:54	15:04		
百石高校前	0.4	9:45	10:45		13:55	15:05		
本町五丁目	0.2	9:46	10:46		13:56	15:06		
百石中央	0.3	9:47	10:47		13:57	15:07		
おいらせ病院	0.3	9:48	10:48		13:58	15:08		
百石中央	0.3	9:49	10:49		13:59	15:09		
分庁舎前	0.3	9:51	10:51		14:01	15:11		
秋堂	0.9	9:55	10:55		14:05	15:15		
木崎	0.5	9:55	10:55		14:05	15:15		
染屋	0.5	9:56	10:56		14:06	15:16		
おいらせ町役場前	0.8	9:58	10:58		14:08	15:18		
間木	0.6	9:59	10:59		14:09	15:19		
東下田	0.8	10:01	11:01		14:11	15:21		
イオンモール下田	1.0	10:03	11:03		14:13	15:23		
総運行距離数(km)		約 17.2	約 17.2	約 7.1	約 17.2	約 17.2	約 7.1	約 7.1

夕便の経路図及び運行ダイヤ

【経路図】



【運行ダイヤ】

停留所名	キロ数	時刻
イオンモール下田	0	18:30
分庁舎前	1.6	18:34
百石中央	0.3	18:36
おいらせ病院	0.3	18:37
百石中央	0.3	18:38
本町五丁目	0.3	18:39
百石高校前	0.2	18:40
石田温泉病院前	0.4	18:41
中野平入口	1.9	18:43
間木堤	1.4	18:46
下田公園(プール側)	0.6	18:47
豊栄	3.7	18:53
町営霊園前	2.0	18:56
木ノ下南	0.6	18:57
前蒼前	0.8	18:59
木ノ下屯所前	0.1	19:00
気比神社前	0.4	19:01
旭ヶ丘団地中央	0.3	19:02
トライアル前	0.1	19:03
北公民館	1.4	19:06

停留所名	キロ数	時刻
旭ヶ丘団地入口	0.9	19:08
木ノ下北	0.2	19:09
鶉久保	0.8	19:11
東クリニック	1.2	19:12
緑ヶ丘東	0.8	19:14
緑ヶ丘二丁目	0.5	19:15
マエダモール前	0.6	19:16
DCM サンワ前	0.4	19:16
住吉一丁目	0.3	19:17
三沢駅東口	0.9	19:19
若葉西	1.0	19:21
若葉南	0.6	19:22
木ノ下小	0.9	19:24
青葉南	0.6	19:25
豊原北	0.8	19:27
木ノ下西	0.4	19:28
豊原	0.5	19:29
向山駅西口	1.2	19:33

総運行距離数: 約 29.3km